

砂川市議会 市民の声だより

Vol.7

平成30年2月

◆発行責任者◆

市民の声(小黑)

【連絡先】TEL 54-0553

◆印刷◆

(有)アド・ワーズ

議会活動報告 <一般質問より>

【6月議会】 小黑 弘の質問

☆受動喫煙防止対策について

平成29年4月から、市民部が所管する南、北、東コミセン、老人憩の家は建物内全面禁煙となりました。しかし、砂川市役所は依然として庁舎内分煙の状態です。

がん対策推進条例も施行されている砂川市ですから庁舎内も率先して範を示すべきだと考えます。

市長は『国の法律が決まるまで、市役所内は分煙で行きたい』と答えました。

☆市営住宅でDIYについて

「市営住宅でDIY」とは入居者による模様替えや一定のリフォームを自由に認めることです。私は一戸でもよいので「DIY住宅」をやったら新聞で紹介もしてくれるだろうし、若い人たちが楽しんで砂川に住んでくれそうな気がするのです。しかし、答弁は『今後の検討』でした。

☆北5丁目跨線橋の修繕について

質問をした後、ドアの修繕、防犯カメラの設置がされました。



市役所内喫煙所

武田 しんの質問

☆鳥獣被害防止対策等について

鳥獣による農林水産業に係る被害は、全国的に深刻化しています。そこで、被害の実態、担い手育成対策、食品等への利活用について聞きました。

市では、新規銃猟免許取得者に対する新たな支援策について検討していること、及び食品等への利活用については、調査・研究していく旨の答弁がありました。

なお、私は狩猟免許を取得し、自ら銃を取り害獣駆除に参加しています。今後、若いハンターが増える事を期待したいです。

☆エキノコックス症対策について

キツネが住宅地に出没する現象が顕著であり、本疾病の対策上憂慮すべきです。そこで、対策の現状等について聞きました。

市では、広報等を活用した啓発及び道の研究機関のデータを元に適切な対応に努める旨の答弁がありました。



遊水地のキタキツネ

☆協働のまちづくりについて

協働のまちづくりは市民に浸透し、協働意識は向上しているかと聞きましたが、平成21年度より5項目すべての数値が落ちています。

今後は、市役所新庁舎建設が本格化しますし、中心市街地の賑わい創出も待っています。市民の意見が反映され、意見を聴く機会が十分であると思う市民の割合が増える様に、より充実した「協働のまちづくり」を期待します。

☆砂川警察署の再編統合について

砂川警察署の再編統合について、中間報告をする必要性について質問しましたが、その後、

「滝川警察署砂川警察庁舎」を西1条南12丁目のローソン西側に建設し、平成32年4月に供用開始ということが分かりました。

また、今年の3月に開かれる道議会で用地買収、実施設計の費用が予算計上されるそうです。



砂川警察署

☆道路環境美化活動の推進について

雑草等で美観が損なわれた道路が増えています。一方では、住民自らが、道路を美化している活動も見受けられます。こうした活動を後押しするため、各地で実践されているアダプトプログラムの導入について提案しました。

市では、ボランティア活動全体の整理が必要であり、アダプトプログラムの導入については総合的に判断していく旨の答弁がありました。

市民が美化したオアシス通り

☆環境保全対策について

公害対策基本法が施行されて50年が経過しました。私は、現在の砂川市の環境保全対策については、いくつか懸念すべき課題があると考えています。基本法を精神を生かし、砂川市の環境保全対策について、現実の課題に対応していくための方策について提案しました。

☆地球温暖化対策の推進について

パリ協定を受け、地球温暖化対策計画が閣議決定されました。そこで、砂川市における地球温暖化対策の取組み状況等について聞きました。市では、低公害車の導入・防犯灯等のLED化等に取り組んできた旨の答弁がありました。

さらに、「Jクレジット制度」について紹介し、砂川市における導入を提案しました。この制度は、省エネ等への投資を促進し、資金循環を促すことで、環境と経済の両立を目指すものです。

Jクレジットに参加することは、砂川市地球温暖化対策職員行動計画でも検討されているカーボンオフセットにも資すると考えます。

また、市民や事業者、行政の連携を促進するための組織体の設立と、民間部門の協力を得ながら、全市的課題として地球温暖化対策に取り組んでいくべきと提案しました。



JCCCAのサイトより

☆北光小学校の複式化について

教育委員会は、北光小学校の現2、3年生が来年4月に2学年合わせて16人以下になった場合、複式学級にする方針を打ち出しました。

また、市教委は平成30年度から市内の小中学校の再編を検討する方向性も今議会で示しています。

北光小の複式化を始め、児童数の減少は今後も続きます。教育の機会均等のための対応が求められます。

☆市営野球場の活用について

市営野球場は芝が完全に根付くのを待って来年9月ごろのオープンになるそうです。また、平成31年度以降の活用としては、日本ハムファイターズ2軍戦の招致や大学の合宿に市営野球場を使用してもらうように積極的なPR活動を行いたいと答えています。



北光小学校

【6月議会】

【9月議会】

【12月議会】